

府中市こども計画(仮称) 新旧対照表

新	旧									
基本目標1	基本目標1									
施策1 情報提供・相談体制の充実	施策1 情報提供・相談体制の充実									
P52 施策の方向性 子育て世代包括支援センター「みらい」をこども家庭センターとして位置付け、情報共有の円滑化など母子保健分野・児童福祉分野の連携を更に推進するとともに、妊婦のための支援給付と組み合わせた妊婦等包括相談支援事業を実施し、妊娠時からの切れ目ない支援はもとより、子育て家庭に寄り添った支援の充実に努めます。	P50 施策の方向性 子育て世代包括支援センター「みらい」において、情報共有の円滑化など母子保健分野・児童福祉分野で連携し、妊娠時からの切れ目ない支援を一体的に実施します。母子手帳交付時の妊婦全数面談では妊婦の支援ニーズを確認していきます。来所が難しい方へも電話やオンライン面談等で支援を行います。									
P52 主な事業一覧 <table><tr><td>3</td><td>子育て情報等推進事業</td><td>出産や子育て支援に関する情報をインターネットや子育て情報誌など多様な媒体を活用して提供する事業</td></tr><tr><td>4</td><td>妊婦等包括相談支援事業</td><td>妊婦・その配偶者等に対して面談等により情報提供や相談等(伴走型相談支援)を行う事業で、妊婦のための支援給付と組み合わせて実施</td></tr></table>	3	子育て情報等推進事業	出産や子育て支援に関する情報をインターネットや子育て情報誌など多様な媒体を活用して提供する事業	4	妊婦等包括相談支援事業	妊婦・その配偶者等に対して面談等により情報提供や相談等(伴走型相談支援)を行う事業で、妊婦のための支援給付と組み合わせて実施	P50 主な事業一覧 <table><tr><td>3</td><td>子育て情報等推進事業</td><td>出産や子育て支援に関する情報をインターネットや子育て情報誌など多様な媒体を活用して提供する事業</td></tr></table>	3	子育て情報等推進事業	出産や子育て支援に関する情報をインターネットや子育て情報誌など多様な媒体を活用して提供する事業
3	子育て情報等推進事業	出産や子育て支援に関する情報をインターネットや子育て情報誌など多様な媒体を活用して提供する事業								
4	妊婦等包括相談支援事業	妊婦・その配偶者等に対して面談等により情報提供や相談等(伴走型相談支援)を行う事業で、妊婦のための支援給付と組み合わせて実施								
3	子育て情報等推進事業	出産や子育て支援に関する情報をインターネットや子育て情報誌など多様な媒体を活用して提供する事業								
施策3 母子保健に関する支援等の充実	施策3 母子保健に関する支援等の充実									
P57 現状と課題 ～略～ こうした不安や悩みを解消するため、市では、成育過程にある者及びその保護者並びに妊産婦に対し、必要な成育医療及び保健を切れ目なく提供するための施策として、母子健康手帳交付時に保健師等の専門職が面談を行い、相談を通して出産前後の家庭の家事・育児支援や産後ケア事業など適切なサービス利用につなげることで、出産や育児に係る母親の負担軽減を図っています。また、各種健診や予防接種、新生児訪問などの実施	P53 現状と課題 近年出生率・出生数が低下していますが、若い世代の男女に向け、将来の妊娠・出産に備えて健康・管理ができ、ライフプランを主体的に考えることができるよう、プレコンセプションケアの取組を行うことが重要です。発達の程度に応じて、性と生殖に関する健康と権利、性情報への対処や互いを尊重し合う人間関係などを知る機会や場を充実していくことが重要と考えられます。 ～略～									

により、母子の健康管理を促進しています。 しかし、依然として出産前後に不調を感じる母親の割合が高くなっています。家族形態の変化や保護者が精神疾患や発達の障害等の課題を抱えていることから、養育が困難になっている場合もあると考えられます。妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴走型の相談支援を提供するとともに、アウトリーチによる対策等を充実していくことも重要と考えます。 また、近年出生率・出生数が低下していますが、若い世代の男女に向け、将来の妊娠・出産に備えて健康管理ができ、ライフプランを主体的に考えることができるよう、プレコンセプションケアの取組を行うことも重要です。発達の程度に応じて、性と生殖に関する健康と権利、性情報への対処や互いを尊重し合う人間関係などを知る機会や場を充実していくことが必要です。	こうした不安や悩みを解消するため、市では、成育過程にある者及びその保護者並びに妊産婦に対し、必要な成育医療を切れ目なく提供するための施策として、母子健康手帳交付時に保健師等の専門職が面談を行い、相談を通して出産前後の家庭の家事・育児支援など適切なサービス利用につなげることで、出産や育児に係る母親の負担軽減を図っています。また、各種健診や予防接種、新生児訪問などの実施により、母子の健康管理を促進しています。 しかし、依然として出産前後に不調を感じる母親の割合が高くなっています。保護者が精神疾患や発達の障害等の課題を抱えており、養育が困難になっている場合もあると考えられます。妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴走型の相談支援を充実し、切れ目のない支援を提供するとともに、アウトリーチによる対応等を行っていくことも重要と考えます。
P58 施策の方向性 引き続き、母子保健事業を通じ、母子の健康の保持増進や子育て世帯の育児不安の軽減などを行い、安心して子どもを産み育てることができる環境を充実させていきます。 母子健康手帳交付時の面談や新生児訪問などの様々な機会を捉え、不安や困りごと、支援ニーズを把握し、ひとり親家庭や多胎児家庭など、それぞれの状況に応じた支援やサービスにつなぐとともに、妊娠準備期における相談のほか、出産前後の母親への支援の充実及び質の向上を図り、出産や育児に係る母親とその家庭の負担感の軽減を図っていきます。 また、来所が難しい方には電話やオンライン面談等で支援を行います。このほか、子育て世帯の利便性向上を目指し、疾病や子育てに関する悩みごと等について、オンラインで産婦人科医・助産師・小児科医に気軽に相談できる事業を継続するとともに、母子保健情報等のデジタル化を進めていきます。 妊産婦健診や、全ての子どもに対する各種健診、予防接種事業では、事業が円滑に行われるよう、医療機関等との連携を強化し、疾病や障害の早	p54 施策の方向性 引き続き、母子健康手帳交付時の面談や新生児訪問などの様々な機会を捉え、不安や困りごと、支援ニーズを把握し、ひとり親家庭や多胎児家庭など、それぞれの状況に応じた支援やサービスにつなぐとともに、妊娠準備期における相談のほか、出産前後の母親への支援の充実及び質の向上を図り、出産や育児に係る母親の負担感の軽減を図っていきます。 また、妊産婦健診や、全ての子どもに対する各種健診、予防接種事業が円滑に行われるよう、医療機関等との連携を強化して必要な情報を提供するとともに、継続的なアプローチが求められる家庭に切れ目のない支援を行っていきます。来所が難しい方へも電話やオンライン面談等で支援を行います。このほか、オンラインで産婦人科医・助産師・小児科医に気軽に子育てに関する悩みごと等相談できる事業を継続するとともに、母子保健情報をデジタル化することで子育て世帯の利便性向上を目指します。 各種教室については、参加者の意見等を参考に内容を充実させていきま

期発見・早期対応を行い、母子の健康管理をさらに充実するとともに、継続的なアプローチが求められる家庭には、切れ目のない支援を行い、養育困難や児童虐待の予防にも繋げていきます。 各種教室については、参加者の意見等を参考に内容を充実させるほか、父親も参加しやすいように工夫していきます。また、産後ケア事業について、利用促進及び受け入れ体制の充実を図ります。その他、プレコンセプションケアの取組として、妊娠・出産も含めた健康に関する正しい知識を伝える取組を推進します。	す。また、産後ケア事業について、事業の利用にかかる自己負担額の軽減を検討し、利用促進を図ります。その他、プレコンセプションケアの取組として、妊娠・出産も含めた健康に関する正しい知識を伝える取組を推進します。																		
P58 主な事業一覧 <table><tr><td></td><td>削除</td><td>削除</td></tr><tr><td>6</td><td>産後ケア事業</td><td>出産後体調が優れないなどの場合に、産婦が休養できる場所を提供し、助産師によるケアなどを行う事業</td></tr><tr><td>7</td><td>オンライン子育て相談事業</td><td>スマートフォンから産婦人科医・助産師・小児科医に気軽に疾病や子育てに関する悩み等が相談できる事業</td></tr></table>		削除	削除	6	産後ケア事業	出産後体調が優れないなどの場合に、産婦が休養できる場所を提供し、助産師によるケアなどを行う事業	7	オンライン子育て相談事業	スマートフォンから産婦人科医・助産師・小児科医に気軽に 疾病や 子育てに関する悩み等が相談できる事業	P54 主な事業一覧 <table><tr><td>6</td><td>出産・子育て応援事業</td><td>妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型支援と経済的支援(妊娠時・出産後)を一体として実施する事業</td></tr><tr><td>7</td><td>産後ケア事業</td><td>出産後体調が優れないなどの場合に、産婦が休養できる場所を提供し、助産師によるケアなどを行う事業</td></tr><tr><td>8</td><td>オンライン子育て相談事業</td><td>スマートフォンから産婦人科医・助産師・小児科医に気軽に子育てに関する悩み等が相談できる事業</td></tr></table>	6	出産・子育て応援事業	妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型支援と経済的支援(妊娠時・出産後)を一体として実施する事業	7	産後ケア事業	出産後体調が優れないなどの場合に、産婦が休養できる場所を提供し、助産師によるケアなどを行う事業	8	オンライン子育て相談事業	スマートフォンから産婦人科医・助産師・小児科医に気軽に子育てに関する悩み等が相談できる事業
	削除	削除																	
6	産後ケア事業	出産後体調が優れないなどの場合に、産婦が休養できる場所を提供し、助産師によるケアなどを行う事業																	
7	オンライン子育て相談事業	スマートフォンから産婦人科医・助産師・小児科医に気軽に 疾病や 子育てに関する悩み等が相談できる事業																	
6	出産・子育て応援事業	妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型支援と経済的支援(妊娠時・出産後)を一体として実施する事業																	
7	産後ケア事業	出産後体調が優れないなどの場合に、産婦が休養できる場所を提供し、助産師によるケアなどを行う事業																	
8	オンライン子育て相談事業	スマートフォンから産婦人科医・助産師・小児科医に気軽に子育てに関する悩み等が相談できる事業																	
基本目標2 施策5 多様な保育ニーズへの対応 P64 DATA 実態調査結果 ※コメント右側 就学前(保護者)調査で、「子育てをする中で、どのような支援・対策が有効だと思いますか」と尋ねた設問については、「地域における子育て支援の充実」と同程度に「仕事と家庭生活の両立」の回答割合が高くなっています。	基本目標2 施策5 多様な保育ニーズへの対応 P60 DATA 実態調査結果 ○就学前(保護者)調査で、「子育てをする中で、どのような支援・対策が有効だと思いますか」と尋ねた設問については、「地域における子育て支援の充実」の回答割合が最も高くなっています。																		